

東京とどまるマンション

非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業

浸水対策設備導入促進事業

様式記入例

令和8年度版

東京都住宅政策本部民間住宅部マンション課

(令和8年6月)



とどまるマンション促進課長「トドまるくん」

目次

(1)	第1号共通様式(補助金交付申請書)記入例	2
(2)	第4号共通様式(全体設計承認申請書)記入例	6
(3)	第6号共通様式(確認書)記入例	9
(4)	第13号共通様式(補助事業計画変更承認申請書)記入例	10
(5)	第15号共通様式(全体設計変更・中止申請書)記入例	14
(6)	第19号共通様式(補助事業実績報告書)記入例	17
(7)	第21号の1及び2様式(請求書)記入例	21
(8)	支払金口座振替依頼書について	23

様式の記入例

(1) 第1号共通様式(補助金交付申請書)記入例

第一面

書類作成日を記入してください。
全体設計の中間年度及び最終年度に
おいては、4月1日としてください。

第1号共通様式

作成日 2026年 8月 8日

東京都知事殿

複数の補助事業に同時に交付申請する
場合は、1つの申請書にまとめることが
できます。
種類ごとの欄に記入してください。

役職も含めて記入してください。

申請者	
住所又は所在地	〒000-0000 東京都新宿区 西新宿0-0-0
氏名又は名称	〇〇マンション管理組合
代表者	理事長 とどまる太郎
電話番号	03-0000-0000
メールアドレス	〇△□〇@tokyo.〇.jp

申請年度を記入してください。

手続代行者	
住所又は所在地	〒
氏名又は名称	
代表者(担当者)	
電話番号	
メールアドレス	

2026年度 東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業
東京とどまるマンション浸水対策設備導入促進事業
補助金交付申請書

標記の補助金の交付を受けたいので、東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金交付要綱第7条第1項及び東京とどまるマンション浸水対策設備導入促進事業補助金交付要綱第7条第1項の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

東京とどまるマンション登録の情報を
記入してください。
登録番号は「東京とどまるマンション
情報登録簿」に記載があります。
※西暦表記でも問題ありません。

1 東京とどまるマンション登録情報(※1)

登録年月日	令和●年●月●日
登録番号	R06-0500

2 申請する補助金 該当するものに○をつけること。

<input type="radio"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(非常用電源)
<input type="radio"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(太陽光発電・V2X)
<input type="radio"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(改修)
<input type="radio"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(調査・企画)

3 これまでに交付を受けた補助金 同じ補助の2回目の申請はできません。

<input type="checkbox"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(非常用電源)
<input type="checkbox"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(太陽光発電・V2X)
<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(改修)
<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(調査・企画)
<input checked="" type="radio"/>	該当無し

4 今後申請予定の補助金 補助の交付をお約束するものではありません。

<input type="checkbox"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(非常用電源)
<input type="checkbox"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(太陽光発電・V2X)
<input checked="" type="radio"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(改修)
<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(調査・企画)
<input type="checkbox"/>	予定無し

※1 実施基準第7条の規定に基づき、東京とどまるマンション情報登録簿に登録された内容

(次頁に続く)

非常用電源への補助金を申請する場合はこのページに記入

蓄電池設備・発電機設備の導入について

(1) 購入予定の蓄電池設備の導入経費合計(蓄電池設備の場合、記入)

※内訳が明確な見積書を添付すること。税抜価格を記入してください。

第6条第二号に該当する場合：法令に基づく防災電源を設置する場合に係る費用

※内訳が明確な見積書を添付すること。税抜価格を記入してください。

(2) 補助金交付申請額(蓄電池設備の場合)

リチウムイオン蓄電池容量 kwh 容量はkwhを単位とし、小数点以下第3位を切り捨てしてください。

補助対象経費	他の制度による補助等	補助金算定額	補助限度額	都補助金所要額
他の制度による補助等の対象となっている経費がある場合は記入してください。		$(A \times 3/4) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 3/4) \leq (A-B) \rightarrow A \times 3/4$	188,000円/kwh	$D > C \rightarrow C$ $D \leq C \rightarrow D$
A	B	C	D	E
0円		0円	0円	0円

(3) 購入予定の発電機設備の導入経費合計(発電機設備の場合、記入)

45,000,000円 ※内訳が明確な見積書を添付すること。税抜価格を記入してください。

第6条第二号に該当する場合：法令に基づく防災電源を設置する場合に係る費用

25,000,000円 ※内訳が明確な見積書を添付すること。税抜価格を記入してください。

(4) 補助金交付申請額(発電機設備の場合)

補助対象経費	他の制度による補助等	補助金算定額	補助限度額	都補助金所要額
		$(A \times 2/3) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 2/3) \leq (A-B) \rightarrow A \times 2/3$	2,000万円	$D > C \rightarrow C$ $D \leq C \rightarrow D$
A	B	C	D	E
20,000,000円		13,333,000円	20,000,000円	13,333,000円

(次頁に続く)

太陽光発電設備・V2X設備への補助金を申請する場合はこのページに記入

太陽光発電設備及びV2X設備の導入について

税抜価格を記入してください。

(1) 購入予定の太陽光発電設備及びV2X設備の導入経費合計

(ア) 太陽光発電設備 (防水工事を除く)	
(イ) // (防水工事)	
(ウ) V2X設備	
(エ) (ア) ~ (ウ) 合計	0円

※ (ア)、(イ)、(ウ) ごとに、内訳が明確な見積書を添付すること。

(2) 補助金交付申請額

	補助対象経費	他の制度による補助等	補助金算定額	補助限度額	都補助金所要額
			$(A \times 3/4) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 3/4) \leq (A-B) \rightarrow A \times 3/4$	3,000万円	$D > C \rightarrow C$ $D \leq C \rightarrow D$
	A	B	C	D	E
(エ)	0円		0円	30,000,000円	0円

他の制度による補助等の対象となっている経費がある場合は記入してください。

【参考】

太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値		kW
パワーコンディショナーの定格出力の合計値		kW

▲太陽光発電設備及びV2X設備の補助に交付申請の場合▼

(次頁に続く)

浸水対策設備への補助金を申請する場合はこのページに記入

改修と調査・企画を同時に申請することはできません。

再掲 申請する補助金

	浸水対策設備導入補助金(改修)
○	浸水対策設備導入補助金(調査・企画)

費用について

(1) 経費合計

税抜価格を記入してください。

500,000円

※内訳が明確な見積書を添付すること。

(2) これまでの交付履歴

これまでに浸水対策設備導入補助金(調査・企画)の交付を受けた場合、記入

再掲

	浸水対策設備導入補助金(調査・企画)
--	--------------------

交付金額

該当がない場合は空欄としてください。

(3) 補助金交付申請額

補助対象経費	他の制度による補助等	これまでの交付金額	補助金算定額	補助限度額
			$(A \times 2/3) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 2/3) \leq (A-B) \rightarrow A \times 2/3$	833万円
A	B	C	D	E
500,000円		0円	333,000円	8,330,000円
				都補助金所要額
				$D > E \rightarrow E - C$
				$D \leq E \rightarrow D - C$
				F
				333,000円

他の制度による補助等の対象となっている経費がある場合は記入してください。

(2) 第4号共通様式(全体設計承認申請書)記入例

第一面

書類作成日を記入してください。

第4号共通様式

2026年 8月 8日

東京都知事 殿

複数の補助事業に同時に交付申請する場合は、1つの申請書にまとめることができます。
種類ごとに欄に記入してください。

役職も含めて記入してください。

申請者
住所又は所在地 〒000-0000
東京都新宿区西新宿 0-0-0
氏名又は名称 ○○マンション管理組合
代表者 理事長 とどまる太郎
電話番号 03-0000-0000
メールアドレス ○△□○@tokyo.○.jp

手続代行者
住所又は所在地 〒
氏名又は名称
代表者(担当者)
電話番号
メールアドレス

申請年度を記入してください。

2026年度

東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業
東京とどまるマンション浸水対策設備導入促進事業
全体設計承認申請書

標記の補助金の全体設計承認を受けたいので、東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金交付要綱第12条第1項及び東京とどまるマンション浸水対策設備導入促進事業補助金交付要綱第12条第1項の規定に基づき下記のとおり申請します。

該当の項目にチェックしてください。

記

1 申請する補助金の種類

- 非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(非常用電源)
- 非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(太陽光発電・V2X)
- 浸水対策設備導入促進事業補助金(改修)
- 浸水対策設備導入促進事業補助金(調査・企画)

2 建築物の概要

名称 : ○○マンション
所在地 : 東京都新宿区西新宿 0-0-0

(次頁に続く)

申請するものに○を付けてください。

第4号共通様式

第二面

(非常用電源) 太陽光発電設備・V2X設備、浸水対策設備(改修)、浸水対策設備(調査・企画)

※該当の補助対象事業に○を付け、補助対象事業ごとに記入してください。以下同じ。

1 補助対象事業の施工等を担当する者(予定)

株式会社 ■■工務店

契約予定の事業者名を記入

申請年度と翌年度の事業予定を記入してください。

2 補助対象事業の事業予定期間及び事業年度

初年度 2026年 9月 1日(着手) ~ 2027年 3月 31日

次年度 2027年 4月 1日 ~ 2027年 8月 30日(完了)

申請するものに○を付けてください。

(非常用電源、太陽光発電設備・V2X設備、浸水対策設備(改修)、浸水対策設備(調査・企画))

※全体設計承認申請する補助が一つの場合は、以下空欄可。以下同じ。

1 補助対象事業の施工等を担当する者(予定)

○▽設計事務所

契約予定の事業者名を記入

申請年度と翌年度の事業予定を記入してください。

2 補助対象事業の事業予定期間及び事業年度

初年度 2026年 10月 1日(着手) ~ 2027年 3月 31日

次年度 2027年 4月 1日 ~ 2027年 4月 30日(完了)

(次頁に続く)

申請するものに○を付けてください。

第4号共通様式

第三面

(非常用電源、太陽光発電設備・V2X設備、浸水対策設備（改修）、浸水対策設備（調査・企画）)

1 補助対象事業の施工等を担当する者（予定）

株式会社 ◆◇■

契約予定の事業者名を記入

申請年度と翌年度の事業予定を記入してください。

2 補助対象事業の事業予定期間及び事業年度

初年度 2026年 12月 15日（着手）～ 2027年 3月 31日

次年度 2027年 4月 1日 ～ 2027年 5月 31日（完了）

(3) 第6号共通様式(確認書)記入例

第一面

第6号共通様式

東京都知事殿

確認書

東京とどまるマンション非常用電源設備、太陽光発電設備及びV2X設備導入補助金交付要綱(以下「非常用電源等要綱」という。)及び東京とどまるマンション浸水対策設備導入補助金交付要綱(以下「浸水対策要綱」という。)の規定に基づく補助金の(交付申請・実績報告)を行

〈交付申請で提出の際〉

複数の補助事業に同時に交付申請する場合は、1つの確認書にまとめることができます。

〈実績報告で提出の際〉

補助事業ごとにご提出ください。複数の補助事業が同時期に完了する場合には限り、1つの実績報告書にまとめることができます。

(該当する□にチェックを入れること。必要に応じて交付申請・実績報告のいずれかに○を付けること)

申請する事業の各要綱が定める交付申請等に係る要件を理解している。

どの補助に申請する場合でもチェックしてください。

〈非常用電源補助 申請の場合〉

- 現在、第3条第3号に規定する非常時における給水及びエレベーターの運転のために必要な設備の要件に適合する非常用電源、太陽光発電設備又はV2Xを有していない。(非常用電源等要綱第5条関係)
現在、法令に基づく防災電源を有していない。(非常用電源等要綱第6条第1号関係)
かかり増し経費の算定のための「法令に基づく防災電源を設置する場合に係るに費用の見積書」の見積額は適正なものである。(非常用電源等要綱第6条第2号関係)
非常用電源、電気室、太陽光発電設備、V2X設備等への浸水を有効に防ぐ措置に努める。(非常用電源等要綱第13条第4号関係)

現在、非常用エレベーター等のための法令に基づく防災電源を有していない場合のみ、チェックしてください。

〈非常用電源補助 報告の場合〉 法令に基づく防災電源と一体的に整備を行う場合のみ、チェックしてください。

- 非常用電源、電気室、太陽光発電設備、V2X設備等への浸水を有効に防ぐ措置に努めている。(非常用電源等要綱第13条第4号関係)

〈浸水対策補助 調査・企画に申請/報告の場合〉

- (交付申請・実績報告)する調査・企画は浸水対策要綱の第3条4号アの要件を満たす。(浸水対策要綱第13条第3号関係)
国土交通省・経済産業省「建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン」(令和2年6月)を参考とした、水害等による被害を有効に防ぐ効果のある調査・企画である。(浸水対策要綱第3条第4号ア関係)

〈浸水対策補助 改修に申請/報告の場合〉

- (交付申請・実績報告)する改修は、浸水対策要綱の第3条4号アに定める調査・企画又は第3条4号アに定める調査・企画に準じる調査・企画がなされたものである。(浸水対策要綱13条第4号関係)
国土交通省・経済産業省「建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン」(令和2年6月)を参考とした、水害等による被害を有効に防ぐ効果のある改修である。(浸水対策要綱第3条第4号イ関係)

手書きで記入してください。

書類作成日を記入してください。全体設計の中間年度及び最終年度においては、4月1日以前としてください。

2026年 8月 8日
申請者氏名 ○○マンション管理組合 (自署)
理事長 とどまる太郎

交付申請での確認書の提出において、設計者・工事施工者が確定していない場合は、見積書等作成者の自署に代えて提出してください。実績報告の場合は必ず記入してください。

2026年 8月 8日
設計者・工事施工者
氏名 株式会社 ■■工務店 (自署)
東京次郎

欄が足りない場合は追加してください。

年 月 日
手続代行者氏名 (自署)

(4) 第13号共通様式(補助事業計画変更承認申請書)記入例

第一面

第13号共通様式

書類作成日を記入してください。

作成日 2026年12月15日

東京都知事殿

複数の補助事業を同時に変更申請する場合は、1つの申請書にまとめることができます。種類ごとの欄に記入してください。

申請者

住所又は所在地	〒000-0000 東京都新宿区西新宿0-0-0
氏名又は名称	〇〇マンション管理組合
代表者	理事長 とどまる太郎
電話番号	03-0000-0000
メールアドレス	〇△□〇@tokyo.〇.jp

役職も含めて記入してください。

手続代行者

住所又は所在地	〒
氏名又は名称	
代表者(担当者)	
電話番号	
メールアドレス	

申請年度を記入してください。

2026年度 東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業
東京とどまるマンション浸水対策設備導入促進事業

補助金交付決定通知書(第2号様式)右上に記載の日付、文書番号を記入してください。

2026年●月●●日8住民マ第●●号により補助金の交付決定を受けた事業について、東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金交付要綱第18条第1項及び東京とどまるマンション浸水対策設備導入促進事業補助金交付要綱第18条第1項の規定に基づき、下記のとおり補助事業の内容の変更を申請します。

記

1 交付決定番号

HTR0800●●

補助金交付決定通知書(第2号様式)に記載の交付決定番号を記入してください。

2 交付変更申請額

既交付決定額	14,000,000	円
補助金交付変更申請額	★ 12,000,000	円
差 額	2,000,000	円

次ページ以降の赤い★のマークの合計金額を記入してください。

既交付決定額から補助金交付変更申請額を差し引いた額を記入してください。

3 変更理由

詳細に設置場所を検討した結果、施工費が安くなったため。

※本様式は補助事業ごとに提出してください。

(次頁に続く)

非常用電源への補助金を変更する場合はこのページに記入

費用についての変更

(1) 購入予定の蓄電池設備及び発電機設備の内訳明細

変更前	変更後

税抜価格を記入してください。

※内訳が明確な見積書を添付し、変更箇所を明示すること。

第6条第二号に該当する場合：法令に基づく防災電源を設置する場合に係る費用

--

※内訳が明確な見積書を添付すること。

(2) 補助金変更申請額(蓄電池設備の場合)

▲蓄電池の補助金申請の場合に▼

リチウムイオン蓄電池容量 kwh

補助対象経費	他の制度による補助等	補助金算定額	補助限度額	都補助金所要額
他の制度による補助等の対象となっている経費がある場合は記入してください。		$(A \times 3/4) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 3/4) \leq (A-B) \rightarrow A \times 3/4$	188,000円/kwh	$D > C \rightarrow C$ $D \leq C \rightarrow D$
A	D	C	D	E
0円		0円	0円	0円

補助金交付予定額の増額は認められません。

(3) 補助金変更申請額(発電機設備の場合)

▲発電機の補助金申請の場合に▼

補助対象経費	他の制度による補助等	補助金算定額	補助限度額	都補助金所要額
		$(A \times 2/3) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 2/3) \leq (A-B) \rightarrow A \times 2/3$	2,000万円	$D > C \rightarrow C$ $D \leq C \rightarrow D$
A	B	C	D	E
0円		0円	20,000,000円	0円

補助金交付予定額の増額は認められません。

(次頁に続く)

太陽光発電設備・V2X設備への補助金を変更する場合はこのページに記入

税抜価格を記入してください。

太陽光発電設備及びV2X設備の導入について

(1) 購入予定の太陽光発電設備及びV2X設備の導入経費合計

	変更前	変更後
(ア) 太陽光発電設備 (防水工事を除く)		
(イ) " (防水工事)		
(ウ) V2X設備		
(エ) (ア) ~ (ウ) 合計	0円	0円

※ (ア)、(イ)、(ウ) ごとに、内訳が明確な見積書を添付すること。

(2) 補助金交付申請額

	補助対象経費	他の制度による補助等	補助金算定額	補助限度額	都補助金所要額
	A	B	$(A \times 3/4) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 3/4) \leq (A-B) \rightarrow A \times 3/4$	3,000万円	$D > C \rightarrow C$ $D \leq C \rightarrow D$
(エ)	0円		0円	30,000,000円	0円

【参考】

太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値		kW
パワーコンディショナーの定格出力の合計値		kW

補助金交付予定額の増額は認められません。

▲太陽光発電設備及びV2X設備の補助に変更申請の場合▼

(次頁に続く)

浸水対策設備への補助金を変更する場合はこのページに記入

申請している補助金 該当するものに○をつけること

<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入補助金(改修)
<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入補助金(調査・企画)

費用について

税抜価格を記入してください。

(1) 経費合計

変更前	変更後

※内訳が明確な見積書を添付し、変更箇所を明示すること。

(2) これまでの交付履歴

これまでに浸水対策設備導入補助金(調査・企画)の交付を受けた場合、記入

<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入補助金(調査・企画)
--------------------------	--------------------

交付金額

該当がない場合は空欄としてください。

(3) 補助金変更申請額

補助対象経費	他の制度による補助等	これまでの交付金額	補助金算定額	補助限度額
他の制度による補助等の対象となっている経費がある場合は記入してください。			$(A \times 2/3) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 2/3) \leq (A-B) \rightarrow A \times 2/3$	833万円
A	B	C	D	E
0円		0円	0円	8,330,000円
				都補助金所要額
				$D > E \rightarrow E - C$
				$D \leq E \rightarrow D - C$
				F
				★ 0円

補助金交付予定額の増額は認めていません。

(5) 第 15 号共通様式(全体設計変更・中止申請書)記入例

第一面

書類作成日を記入してください。

第 15 号共通様式

2026 年 10 月 14 日

東京都知事 殿

複数の補助事業を同時に変更申請する場合は、1つの申請書にまとめることができます。
種類ごとに欄に記入してください。

役職も含めて記入してください。

申請者
住所又は所在地 〒000-0000
東京都新宿区西新宿 0-0-0
氏名又は名称 ○○マンション管理組合
代表者 理事長 とどまる太郎
電話番号 03-0000-0000
メールアドレス ○△□○@tokyo.O.jp

手続代行者
住所又は所在地 〒
氏名又は名称
代表者(担当者)
電話番号
メールアドレス

申請年度を記入してください。

2026 年度

東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業

補助金交付決定通知書(第2号様式)右上に記載の日付、文書番号を記入してください。

マンション浸水対策設備導入促進事業
設計(変更・中止)承認申請書

2026 年●月●●日 8 住民マ第●●号
申請するものに○を付けてください。 した標記の補助金に
ついて(変更)中止)したので東京とどまる非常用電源、太陽光発電設備及
びV2X設備導入促進事業補助金交付要綱第19条第1項及び東京とどまるマンション浸
水対策設備導入促進事業補助金交付要綱第19条第1項の規定に基づき下記のとおり申請
します。 申請するものに○を付けてください。

該当の項目にチェックしてください。

記

- 1 申請する補助金の種類
 - 非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(非常用電源)
 - 非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(太陽光発電・V2X)
 - 浸水対策設備導入促進事業補助金(改修)
 - 浸水対策設備導入促進事業補助金(調査・企画)

2 建築物の概要

名称 : ○○マンション
所在地 : 東京都新宿区西新宿 0-0-0

(次頁に続く)

該当するものに○を付けてください。

第15号共通様式

第二面

(非常用電源) 太陽光発電設備・V2X設備、浸水対策設備(改修)、浸水対策設備(調査・企画)

※該当の補助対象事業に○を付け、補助対象事業ごとに記入してください。以下同じ。

1 (変更) 中止) 内容 事業予定期間の変更	申請するものに○を付けてください。
2 (変更) 中止) 理由 非常用電源の納品に当初想定以上の日数が必要となったため。	
3 補助事業の事業予定期間及び事業年度ごとの事業費 (変更前) 初年度 2026年 9月 1日(着手) ~ 2027年 3月 31日 次年度 2027年 4月 1日 ~ 2027年 8月 30日(完了) (変更後) 初年度 2026年 12月 1日(着手) ~ 2027年 3月 31日 次年度 2027年 4月 1日 ~ 2027年 9月 30日(完了)	申請年度と翌年度の事業予定を記入してください。 3年以上の場合は適宜欄を追加ください。

(非常用電源、太陽光発電設備・V2X設備) 浸水対策設備(改修)・浸水対策設備(調査・企画)

※全体設計承認申請する補助が一つの場合は、以下空欄可。以下同じ。

1 (変更) 中止) 内容 事業予定期間の変更	
2 (変更) 中止) 理由 太陽光パネルの納品に当初想定以上の日数が必要となったため。	
3 補助事業の事業予定期間及び事業年度ごとの事業費 (変更前) 初年度 2026年 12月 15日(着手) ~ 2027年 3月 31日 次年度 2027年 4月 1日 ~ 2027年 5月 31日(完了) (変更後) 初年度 2027年 1月 30日(着手) ~ 2027年 3月 31日 次年度 2027年 4月 1日 ~ 2027年 6月 30日(完了)	

(次頁に続く)

申請するものに○を付けてください。

第15号共通様式

第三面

(非常用電源、太陽光発電設備・V2X設備、浸水対策設備(改修) **浸水対策設備(調査・企画)**)

1 (変更・中止) 内容

事業予定期間の変更

申請するものに○を付けてください。

2 (変更・中止) 理由

本工事に伴う大規模修繕工事に際して、必要となる道路占用許可取得に日数を要したため。

申請年度と翌年度の事業予定を記入してください。
3年以上の場合は適宜欄を追加ください。

3 補助事業の事業予定期間及び事業年度ごとの事業費
(変更前)

初年度 2026年 10月 1日(着手) ~ 2027年 3月 31日

次年度 2027年 4月 1日 ~ 2027年 4月 30日(完了)

(変更後)

初年度 2027年 1月 30日(着手) ~ 2027年 3月 31日

次年度 2027年 4月 1日 ~ 2027年 6月 30日(完了)

(6) 第19号共通様式(補助事業実績報告書)記入例

第一面

第19号共通様式

書類作成日を記入してください。

作成日 2027年 2月 6日

東京都知事殿

補助事業ごとにご提出ください。
複数の補助事業が同時期に完了する場
合に限り、1つの実績報告書にまとめる
ことができます。

申請者

住所又は所在地	〒000-0000 東京都新宿区 西新宿0-0-0
氏名又は名称	〇〇マンション管理組合
代表者	理事長 とどまる太郎
電話番号	03-0000-0000
メールアドレス	〇△□〇@tokyo.〇.jp

役職も含めて記入してください。

手続代行者

住所又は所在地	〒
氏名又は名称	
代表者(担当者)	
電話番号	
メールアドレス	

実績報告年度を記入してください。

2026年度 東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業
東京とどまるマンション浸水対策設備導入促進事業
補助事業実績報告書

2026年●月●●日8住民マ第●●号により補助金の交付決定を受けた事業が完了したの
で、東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助
金交付決定通知書(第2号様式)右上に記載の日付、文書番号を記入してください。
マンション浸水対策設備導入促進事業補助金交付要綱第●●条に基づき、補助金の交付を
いたします。

記

1 実績報告する補助金 該当するものに○をつけること

<input type="radio"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(非常用電源)
<input type="checkbox"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(太陽光発電・V2X)
<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(改修)
<input type="radio"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(調査・企画)

2 これまでに交付を受けた補助金

<input type="checkbox"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(非常用電源)
<input type="checkbox"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(太陽光発電・V2X)
<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(改修)
<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(調査・企画)
<input type="radio"/>	該当無し

3 今後申請予定の補助金 補助の交付をお約束するものではありません

<input type="checkbox"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(非常用電源)
<input type="checkbox"/>	非常用電源、太陽光発電設備及びV2X設備導入促進事業補助金(太陽光発電・V2X)
<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(改修)
<input type="checkbox"/>	浸水対策設備導入促進事業補助金(調査・企画)
<input type="radio"/>	予定無し

(次頁に続く)

非常用電源の実績報告の場合はこのページに記入

1 交付決定番号

補助金交付決定通知書(第2号様式)右上に記載の日付、文書番号を記入してください。

▲ 実績電池報告の補助場の

2 経費合計(蓄電池設備の場合、記入)

税抜価格を記入してください。

※内訳が明確な領収書の写しを添付すること。

第6条第二号に該当する場合：法令に基づく防災電源を設置する場合に係る費用

税抜価格を記入してください。

※内訳が明確な見積書を添付すること。

リチウムイオン蓄電池容量 kwh

補助対象経費	他の制度による補助等	補助金算定額	補助限度額	都補助金所要額
他の制度による補助等の対象となっている経費がある場合は記入してください。		$(A \times 3/4) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 3/4) \leq (A-B) \rightarrow A \times 3/4$	188,000円/kwh	$D > C \rightarrow C$ $D \leq C \rightarrow D$
A	B	C	D	E
0円		0円	0円	0円

▲ 実績発電機の補助場の

3 経費合計(発電機設備の場合)

税抜価格を記入してください。

※内訳が明確な領収書の写しを添付すること。

第6条第二号に該当する場合：法令に基づく防災電源を設置する場合に係る費用

税抜価格を記入してください。

※内訳が明確な見積書を添付すること。

補助対象経費	他の制度による補助等	補助金算定額	補助限度額	都補助金所要額
		$(A \times 2/3) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 2/3) \leq (A-B) \rightarrow A \times 2/3$	2,000万円	$D > C \rightarrow C$ $D \leq C \rightarrow D$
A	B	C	D	E
0円		0円	20,000,000円	0円

(次頁に続く)

太陽光発電設備・V2X設備の実績報告の場合はこのページに記入

税抜価格を記入してください。

▲太陽光発電設備及びV2X設備の補助に交付申請の場合▼

太陽光発電設備及びV2X設備の導入について

(1) 購入予定の太陽光発電設備及びV2X設備の導入経費合計

(ア) 太陽光発電設備 (防水工事を除く)	
(イ) " (防水工事)	
(ウ) V2X設備	
(エ) (ア) ~ (ウ) 合計	0円

※ (ア)、(イ)、(ウ) ごとに、内訳が明確な領収書の写しを添付すること。

(2) 補助金交付申請額

	補助対象経費	他の制度による補助等	補助金算定額	補助限度額	都補助金所要額
			$(A \times 3/4) > (A-B) \rightarrow A-B$ $A \times 3/4 \leq (A-B) \rightarrow A \times 3/4$	3,000万円	$D > C \rightarrow C$ $D \leq C \rightarrow D$
	A	B	C	D	E
(エ)	0円		0円	30,000,000円	0円

他の制度による補助等の対象となっている経費がある場合は記入してください。

【参考】

太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値		kW
パワーコンディショナーの定格出力の合計値		kW

(次頁に続く)

浸水対策設備の実績報告の場合はこのページに記入

再掲 実績報告する補助金

	浸水対策設備導入促進事業補助金(改修)
○	浸水対策設備導入促進事業補助金(調査・企画)

1 交付決定番号

SR0800●●

補助金交付決定通知書(第2号様式)右上に記載の日付、文書番号を記入してください。

2 経費合計

500,000円

税抜価格を記入してください。

※内訳が明確な領収書の写しを添付すること。

3 これまでの交付履歴

再掲

	浸水対策設備導入促進事業補助金(調査・企画)
--	------------------------

交付金額 ※これまでに浸水対策設備導入補助金(調査・企画)の交付を受けた場合、記入

該当がない場合は空欄としてください。

4 経費の内訳

補助対象経費	他の制度による補助等	これまでの交付金額	補助金算定額	補助限度額
			$(A \times 2/3) > (A-B) \rightarrow A-B$ $(A \times 2/3) \leq (A-B) \rightarrow A \times 2/3$	833万円
A	B	C	D	E
500,000円		0円	333,000円	8,330,000円

他の制度による補助等の対象となっている経費がある場合は記入してください。

都補助金所要額
$D > E \rightarrow E - C$
$D \leq E \rightarrow D - C$
F
333,000円

(7) 第 21 号の 1 及び 2 様式 (請求書) 記入例

(7) 請求書を押印ありにした場合、(8) の支払金口座振替依頼書も押印ありとしてください。押印ありの場合は、あわせて印鑑証明を提出してください。

押印ありの場合

第 21 号様式の 1

21 号の 1 様式を使ってください。

請 求 書

補助事業ごとにご提出ください。
非常用電源、太陽光発電設備及び V2X 設備補助と浸水対策補助それぞれに様式があります。
記入の注意事項は同じです。

補助金交付決定通知書(第 2 号様式)
右上に記載の日付、文書番号を記入してください。
なお、補助金額に係る変更承認(第 16 号様式)を受けている場合は、その日付及び文書番号も併記ください。

金 1,000,000 円也

補助金額確定通知書(第 20 号様式)
に記載の補助金交付確定額を記載してください。

2026 年●月●●日 8 住民マ第●●号により補助金の交付決定を受け、2027 年▲月▲▲日 8 住民マ第▲▲号により額の確定通知を受けた東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及び V2X 設備導入促進事業として、東京とどまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及び V2X 設備導入促進事業補助金交付要綱第 24 条第 1 項の規定に基づき上記金額を請求します。

2027 年■月■■日

請求日を記載してください。

補助事業者の住所又は所在地、氏名又は名称、代表者を記入してください。

補助事業者

住所又は所在地 〒000-0000
東京都新宿区西新宿 0-0-0
氏名又は名称 ○○マンション管理組合

代表者 理事長 とどまる太郎 

あわせて印鑑証明のご提出をお願いします。(6か月以内に取得したもの)

東京都知事 殿

請求書を押印無しにした場合は、(8)も押印無しとしてください。

押印なしの場合

第 21 号様式の 2

21 号の 1 様式を使ってください。

請 求 書

補助事業ごとにご提出ください。
非常用電源、太陽光発電設備及び V2X
設備補助と浸水対策補助それぞれに様
式があります。
記入の注意事項は同じです。

補助金交付決定通知書(第 2 号様式)
右上に記載の日付、文書番号を記入
してください。
なお、補助金額に係る変更承認(第
16 号様式)を受けている場合は、そ
の日付及び文書番号も併記くださ
い。

金 1,000,000 円也

補助金額確定通知書(第 20 号様式)
に記載の補助金交付確定額を記載し
てください。

2026 年●月●●日 8 住民マ第●●号により補助金の交付決定を受け、2027
年▲月▲▲日 8 住民マ第▲▲号により額の確定通知を受けた東京とどまるマン
ション非常用電源、太陽光発電設備及び V 2 X 設備導入促進事業として、東京と
どまるマンション非常用電源、太陽光発電設備及び V 2 X 設備導入促進事業補助
金交付要綱第 24 条第 1 項の規定に基づき上記金額を請求します。

2027 年■月■日

請求日を記載してください。

補助事業者の住所又は所在地、氏名又は名称、代表
者、連絡先(電話番号)を記入してください。
ご記入の連絡先へ、電話等により代表者の意思によ
り提出されたものであるか等を確認させていただきます。

補助事業者
住所又は所在地 〒000-0000
東京都新宿区西新宿 0-0-0
氏名又は名称 ○○マンション管理組合

代表者 理事長 とどまる太郎

請求手続きの実務を行う事務担当者の役職及び氏名
並びに連絡先(電話番号)を記載してください。(事務
担当者は手続代行者とは別です。)
当該法人、当該管理組合に在籍している事務担当者
をご記載ください。(補助事業者が管理組合の場合、
管理会社の担当者は不可)
補助事業者と事務担当者が同一である場合は、「事務
担当者 同上」と記載してください。

連絡先 03-0000-0000

事務担当者 同上

連絡先 同上

東京都知事 殿

(8) 支払金口座振替依頼書について

東京都会計管理局「東京都から支払を受ける皆様へ」をご確認ください。

<https://www.kaikeikanri.metro.tokyo.lg.jp/noufu-uketori/keiyaku>

(8)の支払金口座振替依頼書を押印ありとする場合は、(7)請求書を押印ありにしてください。押印ありの場合は、あわせて印鑑証明を提出してください。

支払金口座振替依頼書をなしとする場合は、(7)請求書も押印なしにしてください。